

抗がん薬治療に関する不安が軽減できるよう各種薬剤について、わかりやすく説明します。また、治療の副作用や身体のだらみさについてのご相談にも耳を傾け、苦痛軽減のための対策を他職種と共に検討します。



注射用抗がん薬の無菌調製や経口抗がん薬の調剤を、迅速かつ正確に実施し、患者さんの円滑な治療継続を支援します。

通院がん患者さんの心身のコンディションが整うよう支援します。



病気や治療に伴う副作用などによって日常生活に支障をきたす身体機能の問題が生じた場合には、その機能や動作の改善を図ります。日常生活動作に関して、お困りごとがございましたらご相談ください。

- ・食欲がない
- ・味覚に変化がある
- ・嘔吐してしまう
- ・口内炎がある
- ・嚥下やそしゃくがむずかしい等

食事に関する症状は様々です。患者さんに合う食事を一緒に考え、サポートします。



- ・図書室内のパソコンで、患者さんご自身で医療情報や蔵書検索をしていただけます。また、常駐の司書が医療データベース等を用いてお手伝いいたします。
- ・医療関係の図書、各種がんや病気・治療に関するパンフレットを設置しています。
- ・HPにて医療情報の収集方法を発信しています。

→患者図書室へのリンク

新しく通院治療センターで治療を始める患者さんに、がん薬物療法専門医の面談を通じて病気や治療についての理解の確認・補足説明、生活上の注意点、各種必要な支援の導入について検討させていただきます。高齢の患者さんには治療のリスクを評価するために高齢者機能評価を実施して適宜サポートをさせていただきます。

診断や治療方針などの医師からの重要な説明の際に、がん関連専門看護師や認定看護師が同席して、患者さんやご家族のご不安が軽減するように努めています。

ご希望を踏まえた意思決定ができるよう治療選択時の情報提供やご相談を受け、病気の進行や治療に伴う身体変化に合わせた療養生活を支援し、その人らしく生きることを支援いたします。



- ・医療費や生活費について知りたい
- ・仕事や職場のことを相談したい
- ・病気とその治療について一般的な情報を知りたい
- ・セカンドオピニオンについて相談したい
- ・妊孕性に関して相談したい
- ・アピランスケアやピアサポートに関する情報を知りたい等

看護師・ソーシャルワーカーがお話を伺います。
→がん相談支援センターへのリンク

- ・病気に伴う様々な症状
- ・治療に伴う副作用症状や合併症
- ・心と気持ちのケア
- ・療養に関して気がかりな問題
- ・臨床倫理に関する問題

多部門多職種のスペシャリストが、入院外来を問わずがん治療診療科と迅速に連携して対応いたします。

→緩和ケアセンターへのリンク



がんの集学的治療や療養生活などに関する資料を常設しています。ぜひ手に取ってご覧ください。

患者さんの語りの場として、アピランス相談会、乳房再建教室、がん相談も開催しています。
(現在はオンラインで実施中) →患者サロンへのリンク

